

金峰山少年自然の家の再建に伴う 新自然の家整備基本計画(素案)について

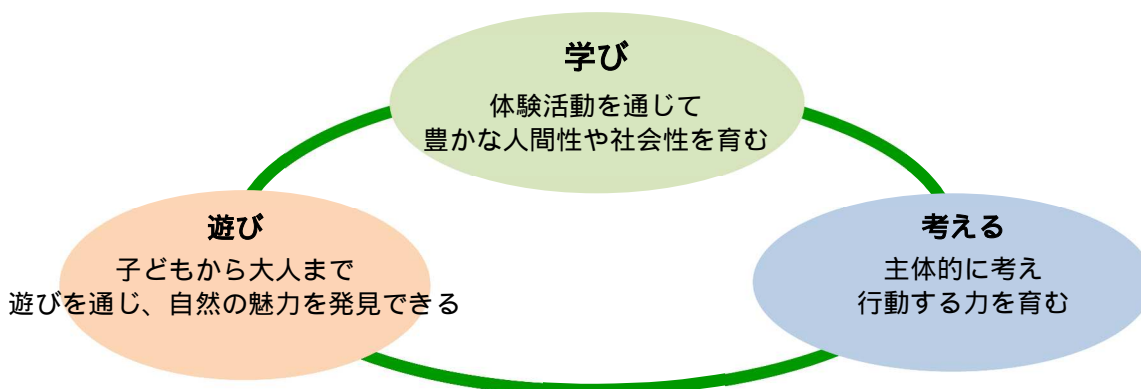
青少年教育課

はじめに

金峰山少年自然の家は、整備から40年以上市民に親しまれてきましたが、施設の不具合により平成31年(2019年)4月から受け入れを中止しています。未来を担う全ての青少年の成長に不可欠な自然体験を通して、心身ともに健やかに成長するための活動の場として、また、市民が自然に慣れ親しむ場として活用できる施設の整備を目指し、「新自然の家整備基本計画」を策定します。

基本理念

心豊かでたくましい青少年の教育を支援するとともに
誰もが豊かな自然に親しみながら、**学び、遊び、考える** 自然体験の拠点施設



新施設の整備にあたり、「少年自然の家」という名称から、利用対象者を「少年」に限定している印象やイメージが強いことから基本理念等を踏まえて、誰にでも親しまれる施設を目指して施設の名称変更を検討します。

基本方針

方針1

豊かな自然を活かした自然体験活動の拠点施設として、学校教育活動を支援するとともに、市民や観光客等が気軽に利用できる施設

方針2

地域住民等との連携によるプログラムの提供や地域情報の発信、交流を創出する施設

方針3

民間のノウハウを活用した効率的な運営や新たなサービスを提供する施設

配置計画

宿泊定員：200名程度
敷地面積：9,500㎡程度
延床面積：2,650㎡程度



カフェ

自然の中でくつろぎながら、飲食できる空間として、カフェやキッチンカー等の施設を整備したり、地域の特産品を販売できるスペースとして活用します。



キッチンカー



展示パネル



遊戯スペース

自然や森林に関する展示パネルや木製玩具で遊べる遊戯スペース等を整備することで、自然や森林に触れて遊びながら、自然を学べる施設として整備します。



宿泊室

団体宿泊活動から家族やグループでの利用等、様々な利用ニーズに対応できる宿泊室を整備します。



グランピングサイト



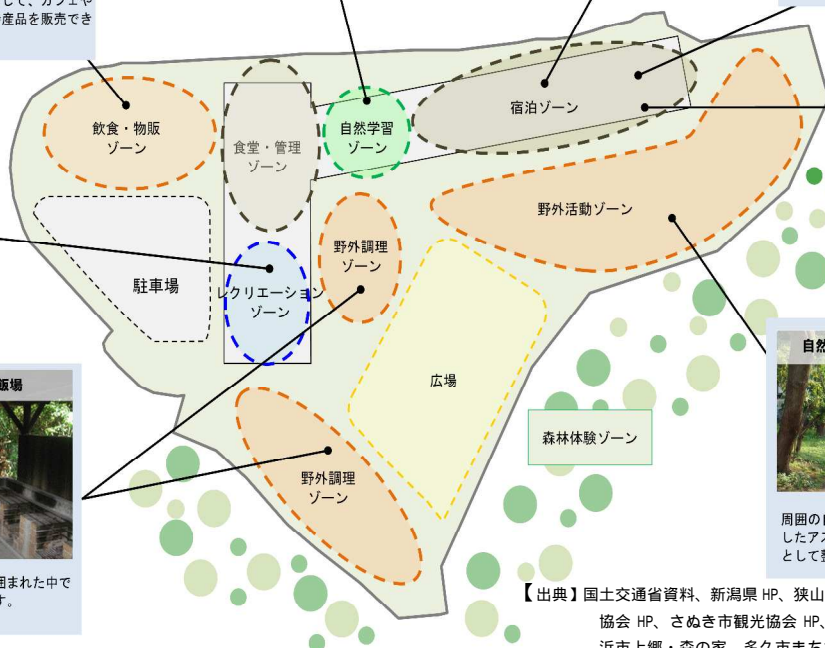
星空テラス

建物の屋上等には、グランピング施設や星空観察のスペース等を設けることで、自然により近い場所で過ごせる空間を整備します。



クライミングウォール

屋内活動に必要な体育館等を整備に併せて、クライミングウォール等、大人も楽しめる機能を整備します。



露天風呂

自然をより近くに感じ、自然の中でリラックスできる施設として、露天風呂等の機能を整備します。



自然を活かした遊具

アスレチック

周囲の自然を活用した遊具や高低差のある地形を活かしたアスレチック等、自然に触れ合いながら遊べる空間として整備します。



バーベキューサイト



野外炊飯場

飯ごう炊飯、バーベキュー等、野外の自然に囲まれた中で気軽に調理・食事を楽しめる機能を整備します。

【出典】国土交通省資料、新潟県 HP、狭山市 HP、佐賀県 HP、人吉市 HP、熊本県観光協会 HP、さぬき市観光協会 HP、星と森のロマントピア HP（弘前市）、横浜市上郷・森の家、多岐市まちづくり交流センターHP

導入機能

導入機能	機能の考え方	想定する機能
宿泊機能	<ul style="list-style-type: none"> 学校や青少年団体等の宿泊利用に対応できる機能 家族や小グループ等の利用に対応できる機能 	<ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに対応可能な宿泊室・浴室 宿泊人数に対応できる食堂
学習機能	<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史や文化等を学べる機能 創作活動等を行える機能 施設周辺の自然や自然保護について学べる機能 	<ul style="list-style-type: none"> 研修室 星空観測テラス 自然学習ゾーン
交流機能	<ul style="list-style-type: none"> 利用者同士でコミュニケーションを促し、交流を促進させる機能 	<ul style="list-style-type: none"> 広場 談話室 カフェ
野外活動機能	<ul style="list-style-type: none"> 施設周辺の自然環境や地域資源を活かしたプログラムを通し、自然とのふれあいや自然学習、自然保護について学べる機能 屋外における非日常的な体験を味わえる機能 	<ul style="list-style-type: none"> キャンプファイアー場 野外炊事場 バーベキューサイト グランピングサイト
レクリエーション機能	<ul style="list-style-type: none"> 屋内における運動やゲームを行うことができる機能 子供から大人まで楽しめるレクリエーション活動を行う機能 	<ul style="list-style-type: none"> 屋内遊戯スペース クライミングウォール アスレチック
情報発信機能	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の観光施設や地域の情報を発信する機能 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信コーナー 特産品販売コーナー

太字は、既存の少年自然の家にない機能

施設整備方針

管理棟	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を迎えるためのホールを吹抜空間とし、施設全体の見通しを確保し、利用者が分かりやすい空間構成とします。 ・利用者間の交流を促すとともに、憩いの場としても利用が可能な談話コーナーを計画します。
食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な利用者層を想定し、だれもが心地よく食事のできるインテリア計画とします。
研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な利用者層を想定し、大規模な団体から小規模な団体までが利用しやすいフレキシブルな計画とします。
宿泊室	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な利用者層を想定し、宿泊室の部屋タイプを複数検討する計画とします。 ・車いす対応のトイレ、浴室を計画し、だれもが利用しやすい施設計画とします。
体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・想定される体育活動を明確にし、適正な体育スペースを確保します。
外部施設	<ul style="list-style-type: none"> ・飯ごう炊飯等、屋外で調理できる機能に加えて、バーベキュー等、野外の自然に囲まれた中で気軽に食事を楽しめる機能を整備します。 ・周囲の自然を活用した遊具や高低差のある地形を活かしたアスレチック等、自然に触れ合いながら遊べる空間として整備します。

その他計画

設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難施設として、自家発電設備の設置を検討します。 ・施設内で利用者が利用可能な Wi-Fi 機能の設置を検討します。
長寿命化計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スケルトンインフィルの区分を明確にし、将来の改修がしやすい計画とします。
ユニバーサルデザイン計画	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省による高齢者、障がい者等の円滑な移動等に配慮した建設設計標準に基づいた、きめ細やかなバリアフリーの計画とします。 ・敷地周辺をスロープで繋ぐことで、車いす使用者が外部施設を利用しやすいように計画します。 ・建屋の中央にエレベーターを配置し、だれもが利用しやすい動線計画とします。



【出典】国土交通省資料、mio camino AMAKUSA HP（上天草市）、熊本市HP

事業手法の検討

本市では、一定規模以上の公共施設整備事業については、PPP/PFI手法（官民連携手法）の導入に関して優先検討を行うものとしており、本事業に有効と考えられるDBO方式、PFI（BTO）方式についてVFMを試算した結果、下表のとおり一定の効果が得られる結果となりました。

今後、施設の運営等に関して民間事業者へのサウンディングを実施するなど、本市の財政状況も勘案しつつ、精査を重ねて事業手法を選定します。

		従来方式	PFI（BTO）方式	DBO方式
現在価値化後の公共の財政負担額		2,793百万円	2,537百万円	2,459百万円
VFM	金額		256百万円	334百万円
	割合（ / ）		9.2%	12.0%

従来方式の想定額：建設費14億円（解体費含む）、維持管理費 年間1億4百万円×15年

事業スケジュールの検討

従来手法による整備工程の場合

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基本設計	■			
実施設計		■		
建設			■	
既存施設の解体	■			

PFI方式による整備工程の場合

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施方針等	■			
入札公告		■		
落札者の決定		■		
契約の締結			■	
設計・建設			■	
既存施設の解体			■	